

新生美術館建築等工事費（増設・改修）の試算

1. 前提条件

■想定規模

延床面積 既存館建物 8,544 m²（改修対象）＋増設想定 6,356 m² ⇒合計 14,900 m²規模

■増設・改修の主な内容

- ① 現在の近代美術館の施設・設備（既存館）を改修
 - ・常設展示室および収蔵庫、情報・交流室の整備や、内外装の更新、電気・照明・情報機器等の更新 等
- ② 新たな空間や設備を備えた施設（新館）の増設
- ③ 新生美術館の整備に関連するびわこ文化公園の改修
 - ・駐車場収容台数の増加、歩行者路のバリアフリー化等改修、車路の改修、屋外展示エリアの整備等

2. 建築工事費試算

（単位：千円）

	対象面積 (想定)	事業費規模		
		上位	平均	下位
新館 建築工事費※1	6,356 m ²	4,818,000	3,686,000	2,867,000
既存館 改修工事費※2	8,544 m ²	590,000		
公園 改修工事費※3		別途試算		
合計		5,408,000	4,276,000	3,457,000

（注）試算の考え方

- ※1 新館（6,356 m²）の工事費については、近年整備（新築）された全国の主要な他館の整備について、整備年に応じた年次補正を行った上で、m²あたりの単価の上位（@758千円）、平均（@580千円）、下位（@451千円）の3つのパターンで試算を行った。
- ※2 既存館（8,544 m²）の改修工事費分については、他館の改修工事実績やヒアリング等から、改修m²あたり平均単価 @69千円で試算を行った。
- ※3 公園の改修工事費は、今回試算した整備費用合計には含まれていない。